

公民館だより かわかみ



令和4年 8月 発行

河内長野市立川上公民館

〒586-0053 寺元 501 番地

電話:65-1612 (FAX 同じ)

開館時間:9:00~17:00 月曜休館



大暑の候、いつも川上公民館をご利用いただいている皆様には、ますます御健勝のことと存じます。また、各クラブ・団体の皆様には、諸活動・会議等に本館をご利用いただき、ありがとうございます。さて、8月には「山の日」という祝日(11日)があります。これは、2016(平成28)年に定められた第16番目の国民の祝日です。この日は、古くから山は日本人の生活に深くかわり、山からの恩恵を受けてきたことを改めて認識し「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」日として制定されたそうです。川上地区もほぼ全域が山間地帯で公民館から見える木々や川音など、あふれんばかりの自然に毎日癒されています。コロナも感染拡大傾向に転じ、いろいろと制約の多い生活の中で山を含めた川上地区の自然の恩恵に感謝する日々です。そのような中で、各クラブ、団体の活動も定期的な通常活動等を通して充実しております。今月も地域の皆様のご利用、主催事業へのご参加をお待ちいたしております。



06月の公民館主催講座の報告

6/22(水)、6/29(水)「半夏生餅づくり」

日野にある「久保健商店」の方に来ていただき、半夏生餅と豆味噌を作りました。

もち米と平小麦を1:2くらいの割合で混ぜて、きな粉をまぶして食べました。小麦が完全につぶれていなく、なんともいえない食感があり美味しかったです。市の広報の方も取材にいられました。

南河内や奈良では、昔から半夏生(夏至から11日目)までに田植えを済ませ、五穀豊穡を願い、また、田植えの疲れをいやすために半夏生餅を作って食べていたそうです。



6/23(木)「野草を知る」(春・夏編)

講師に平野武男先生をお招きし、講座を開催しました。先生は植物を実際に提示して、「植物を見る目を育てる」という観点で、植物の不思議・命の繋がりについてのお話を盛り込みながら、パワーポイントを使って、わかりやすくお話をしてくださいました。また、館内で講演の後、公民館周辺の野草を観察しながら、各々の植物の解説もしていただきました。野草にまつわる様々な興味深い話題について、ユーモアを交えてお話ししていただき、時のたつのも忘れるひとときとなりました。



08月の公民館主催講座

「在宅避難のススメ」 ~本庁連携講座②~

講習日時: 9月1日(木) 10:00~11:30

場所: 川上公民館 会議室1

定員: 15人(先着順)

申込み: 川上公民館まで電話でお願いします。
8月3日(水)から申込み受付を開始します。

「花と果物を描く(水彩画)」~夏休みこども講座~

講習日時: 8月2日,3日(火,水) 9:30~11:30

場所: 川上公民館 会議室1

「家族でクッキング」~夏休みこども教室~

講習日時: 8月7日(日) 9:30~12:00

場所: 川上公民館 会議室2

※申し込み受け付けは終了しています。

○図書室より おすすめの本です。

「とにもかくにもごはん」 小野寺史宜/講談社 BOOK 倶楽部



午後5時開店、午後9時閉店の「クロード子ども食堂」。松井波子は、あまりうまくいってなかった夫との最期の思い出をきっかけに、近所の空き店舗を利用して子ども食堂を始めます。ここには様々な人たちが集います。経営者の波子をはじめ、利用者である子どもとその親・独居老人・ボランティアのスタッフ等々、食堂に集う人たちの目線を通してその食堂の一日が描かれています。

『生きていけばつらいこともある。それは大人も子どもも同じ。みんな色々あるけれど温かいご飯を食べればきっと元気になれるはず。』子どもたちの明るい未来を信じさせてくれる胸の熱くなる終わり方がとても良いです。嬉しい時、悲しい時も、とにもかくにもごはん!!

